

# 第 62 回男子・第 35 回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

## 大会競技運営規程

### 1 大会運営

本大会は、(公社)日本ホッケー協会発行の「ホッケー競技運営規程」(2013 年版)により運営される。もしもその解釈等に擬義が生じた場合はあくまでも「ホッケー競技運営規程」本文にしたがって解決を図るものとする。

### 2 競技規則

競技規則は、(公社)日本ホッケー協会「ホッケー競技規則」(2013 年版)による。

### 3 試合時間

試合時間は、前半 35 分間・後半 35 分間の計 70 分間とし、前後半の間に **10 分間のハーフタイム**をおく。

### 4 時間の管理

試合時間は、ジャッジが管理する。ただし、前後半終了間際に与えられたペナルティコーナーは、規定の試合時間が終了しても中止されることなく、それが完了するまで続けられ、終了した時は審判員のホイッスルをもって規定時間の終了となる。

### 5 勝敗の決定方法

上記規定時間内に勝敗が決しない時は、下記の方法により勝敗を決定する。

#### (1) 準々決勝戦までの場合

6 に定める方法により SO 戦を行い、勝敗を決定する。

#### (2) 決勝戦・3 位決定戦・準決勝の場合

**5 分間の休憩後**、あらためてトスを行い、プレイサイドフィールド(又はボール保持)を選んだ上で、延長戦を行う。前後半 7 分 30 秒間とする。両チームは前半終了時点で、休憩時間をおかずにサイドチェンジする。しかし、この延長戦は、いずれかのチームが得点した時点で終了するものとし、得点したチームが試合の勝者となる。延長戦の結果なお勝敗が決しないときは、6 に定める方法により、SO 戦を行い、勝敗を決定する。

### 6 SO 戦による決定方法

(1) 両チームの監督は公式試合記録用紙に記載されている選手の中から、5 名の選手と攻撃を行う順番ならびに守備を行う 1 名を競技役員 (TO) に伝える。ただし、レッドカードによる退場処分を受けている選手を除く。

(2) 両チームの 5 名の選手が交互に相手チームの GK または守備を行う選手と SO を行う。

(3) SO は、

(ア) GK または守備を行う選手はゴールポスト間のゴールライン上またはゴールラインの後ろに位置する。

- (イ) ボールをゴールの中心から最も近い 23m ライン上に置く。
- (ウ) 攻撃を行う選手は 23m エリア外のボールの近くに位置する。
- (エ) アンパイアが笛を吹く。
- (オ) リザーブアンパイアが計時を開始し、8 秒経過時に笛を吹く。
- (カ) 両選手はどの方向に動いてもよい。
- (キ) SO 戦は次の該当する場合に終了する。
  - i. 開始の合図から 8 秒が経過したとき
  - ii. ゴールとなったとき
  - iii. 攻撃する選手が反則したとき
  - iv. GK または守備する選手がサークル内外で故意でない反則をしたとき。この場合は同じ選手により再び SO が行われる。
  - v. GK または守備する選手がサークル内外で故意の反則をしたとき。この場合は PS が与えられる。
  - vi. ボールがバックラインかサイドラインを越えたとき。GK または守備する選手が故意にボールをバックラインを越えるようにプレーすることは許される。
- (4) 得点の多いチームが勝者となり、たとえ 10 名の選手全員が SO を終了していなくても、勝敗が決まった時点で SO 戦は打ち切られる。
- (5) 両チーム 5 名による SO が終了した時点でゴール数が同じだった場合は
  - (ア) 同じ選手により両チーム 5 回の SO を行う第 2 シリーズを実施する。
  - (イ) 先攻と後攻を入れ替える。
  - (ウ) 攻撃を行う順番は第 1 シリーズと同じでなくてよく、SO ごとに監督が指名する。
  - (エ) 同数の SO を行った時、どちらかのチームがゴール数を上回っていた場合はそのチームを勝者とし SO 戦は終了する。
- (6) 第 2 シリーズ時点でもゴール数が同じであった場合、同じ選手により先攻後攻を入れ替え、以降のシリーズを行う。

## 7 メンバーの追加・変更・削除について

最終提出期限は競技開始 **3 日前(10 月 16 日)の 17 時までに所定の書面**を実行委員長宛に届け出ること。  
大会期間中、試合出場登録選手、役員の変更はできない。

## 8 その他

- (1) 出場チームは、試合開始 30 分前までに監督署名済みのエントリーフォームを 1 部提出する。
- (2) **試合開始 8 分前**に、リングパス並びに服装・装具等の点検を行う。
- (3) ベンチは、組み合わせ番号の若い方が、ジャッジ席の左とする。監督はベンチに在る全ての言動について全責任を負うものとし、ジャッジ席に近い側に位置しなければならない。また、試合中控選手もベンチに着席していること。さらに、ベンチにはエントリーされた者以外は入ることができない。部長 1 名、監督 1 名、コーチ 1 名、フィジオセラピスト 1 名、ドクター 1 名 (手当する者 2 名)、選手 22 名の合計 27 名以内とする。